

○校内でのコミュニケーションに利用

- ・休み時間に各教室をつないでコミュニケーション、「離れていても、つながっているよ」の時間。(休み時間で密になるよりは、zoomを活用した遠隔コミュニケーション経験)

○授業での利用

- ・議論する際に便利なツールなので、Power point で画面共有して課題を提示し、グループセッションで議論させ、全体に戻して共有するような授業をしたい。
- ・SELF や教科など担当の先生が ZOOM で授業をすることで、1 コマで4コマ分出来るので、足りない授業数を確保できる。

○図書室の利用で活用する

- ・図書室の新作図書の場合にカメラを置き、家からでも新作図書が確認できる。図書オンライン。

○長期休暇中の連絡手段として利用する。

- ・夏休みにも1週間に1度の連絡をしなければならない状況であれば、クラス毎に自由参加のミニ学級会を ZOOM で行い、健康確認を行う。参加できなかった生徒や気になる生徒のみ後日電話連絡を入れるようにする。

○行事への利用

- ・学園祭の部門別会議を行う。
- ・授業参観、オープンスクールなど、学校内で行っている授業の様子を ZOOM 配信して見て頂く。
- ・ZOOM 生徒会

○補習などに利用する

- ・自由参加型オンライン自習室(自習室だけど質問がある生徒は先生と1対1になる。)
- ・夏休み中に授業の補習を ZOOM で行う。対象生徒は自由参加とし、1科目30分程度で設定する。夏休み中の課題を、教師の解説を交えたり、質問を受けたりしながらこなしていく。

○不登校児童へのサポートとして利用する

- ・休んだ生徒、不登校傾向の生徒、または自宅待機中の生徒に、ZOOMを利用して、教室の授業の様子を中継

○外部との接続に利用する

- ・SELFで直接見学場所に行けないので、代わりに一人の教員が富士山センターなどに出向いて、携帯電話と学校の各クラスをZOOMでつないで、センター所長に講演や、説明などを聞き、質問したりする。疑似校外学習。
- ・他県の学校と交流(情報交換や報告会、共同研究など)